

事業概要 「書かない窓口」システム導入事業

自治体名	宮城県蔵王町	人口	10,919人	事業費	1,923千円
事業概要	当町では高齢化率が高く、外国人の転入も急増しているため、申請書の記入に負担や時間がかかり、職員のサポートも必要とする場合も多く窓口の混雑につながっている。そのため、手書き申請書による記入負担を軽減できる申請書作成支援システム「書かない窓口」を導入し、住民サービスの向上を図る。				
具体サービス	<p>【申請書作成システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイナンバーカード、運転免許証、在留カード、運転経歴証明書、特別永住者証明書から基本4情報を読み取り、申請書等に自動印刷する。 既存システムへの接続不要で、既存の申請書様式を利用でき、現状の流れを変える必要がなく、住民・職員ともスムーズな導入～運用が見込まれる。 <p>【サービス対象となる申請書（5種類）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民異動届 ・税務関係諸証明閲覧交付申請書 ・戸籍証明・住民票等請求（申請）書兼印鑑登録証明交付申請書 ・マイナンバーカード電子証明書更新申請書 ・マイナンバーカード暗証番号再設定申請書 <p>【書かない窓口設置場所】 町民税務課 1台</p>	<p>サービスイメージ</p> <p>■ システム利用の流れ</p> <p>タブレットPCで必要な申請書の種類を選択。</p> <p>顔認証付き本人確認装置で本人確認書類の読み取りと顔認証を行う。</p> <p>個人情報が記載済みの申請書が印刷されるので、必要事項を追記し窓口に提出する。</p> <p>■ 利用可能な身分証明書</p> <p>マイナンバーカード 運転免許証 運転経歴証明書 在留カード 特別永住者証明書</p>			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> ①「書かない窓口」システム利用者数				